
2011年度 第2四半期

決算説明資料



2011年11月11日

2011年度 第2四半期連結実績

■第2四半期連結業績	4
■事業セグメント別売上高・経常利益	5
■サブセグメント別業績内訳	
・産業ガス関連、エレクトロニクス関連	6
・ケミカル関連、医療関連	7
・エネルギー関連、その他	8
■連結貸借対照表	9
■キャッシュ・フローの状況	10
■設備投資・減価償却費・研究開発費	11

2011年度 通期連結業績予想

■通期連結業績（予想）	13
■事業セグメント別売上高・経常利益（予想）	14
■年間配当予想	15

注記事項

本資料に掲載されている目標数値ならびに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、潜在的なリスクや不確実な要素が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記載している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

2011年度 第2四半期決算

第2四半期連結業績



(単位:億円)

	2010/上期	2011/上期	前年比増減 (伸び率)
売上高	2,268	2,370	+ 102 (104.5%)
営業利益	130	130	△ 0.5 (99.7%)
(持分法投資損益等)	7	8	+ 1 (112.6%)
経常利益	138	139	+ 1 (100.9%)
(特別損益)	△ 10	6	+ 16 (-)
当期純利益	67	77	+ 10 (114.4%)

自己資本	1,516	1,592	+ 76 (105.0%)
総資産	3,960	3,983	+ 23 (100.6%)

営業利益率	5.7%	5.5%
経常利益率	6.1%	5.9%
ROE	4.4%	4.9%
EPS	35.32円	40.27円
自己資本比率	38.3%	40.0%

第2四半期 事業セグメント別売上高・経常利益



(単位:億円)

		2010/上	2011/上	前年比	主な売上高・利益増減要因
産業ガス	売上高	654	672	102.8%	ガス需要は予想を超えるスピードで回復し前年に並ぶ水準 震災影響ほかコストが増加し、増収・減益
	経常利益	57	52	91.4%	
エレクトロニクス	売上高	242	246	101.8%	バルクガスは前年並の水準を維持、太陽電池向け特殊ガスの 好調が増収・増益に寄与
	経常利益	18	22	122.0%	
ケミカル	売上高	401	383	95.5%	製鉄所の被災により操業度低下、生産・販売数量が大幅に 減少し、減収・減益
	経常利益	16	14	82.9%	
医療	売上高	298	331	111.2%	医療機器ならびに病院設備工事が好調、事業の成長を牽引、 増収・増益に寄与
	経常利益	13	17	134.5%	
エネルギー	売上高	188	197	104.5%	震災による東北地区LPガス顧客喪失、工業用需要減少なるも、 直販顧客増加と在庫評価プラスで前期並の利益を確保
	経常利益	7	7	100.4%	
その他	売上高	486	541	111.4%	マグネシア、物流、食品、エアゾール、Oリング順調
	経常利益	26	28	107.8%	
(調整額)	経常利益	1	△ 0.3	—	—
合 計	売上高	2,268	2,370	104.5%	—
	経常利益	138	139	100.9%	

<産業ガスセグメント>

(単位:億円)

	10/上	10/下	11/上	主な増減要因
産業ガス	526	515	528	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄鋼オンサイトは製鉄所被災の影響大きく減産 ・自動車関連は寸断されたサプライチェーンの早期復旧により急速回復 ・特殊ガラスと建設機械は好調持続、鉄鋼・橋梁にも回復の動き、化学堅調 ・造船とシリコンウェハは軟調な動き、電炉は依然低調
機器・工事	128	140	144	・神鋼エアテックを新規連結
計	654	656	672	—

<エレクトロニクスセグメント>

(単位:億円)

	10/上	10/下	11/上	主な増減要因
ガス・ケミカル	88	95	94	<ul style="list-style-type: none"> ・液晶・半導体向けバルクガス堅調 ・太陽電池向け特殊ガス好調
機器・工事	24	23	24	・小型パネル工場向け工事
情報電子材料	130	129	128	・井上喜、プリンテック、ベルパールとも堅調
計	242	247	246	—

<ケミカルセグメント>

(単位:億円)

		10/上	10/下	11/上	主な増減要因
コーラル ケミカル	ガス精製 基礎化学品	357	336	341	・震災影響でCガス処理量減少、主力の粗ベンゼン販売減
	炭素材	5	6	6	・熱膨張性黒鉛(TEG)が建材向け新製品拡販で数量増
ファイン ケミカル	精密化学品	15	19	11	・震災影響により数量減、主力農薬向けの市況悪化
	機能化学品	24	24	25	・電子材料、医薬品ともに堅調な動き
計		401	384	383	—
シーケム(持分利益)		6.2	5.8	6.3	・被災影響により減産なるも、化学品の市況好転

<医療セグメント>

(単位:億円)

		10/上	10/下	11/上	主な増減要因
医療用ガス		50	51	48	・震災による病院閉鎖の影響等により医療用ガス数量減
医療機器		72	84	77	・小児用人工呼吸器の拡販、HBOの更新需要が続き好調
医療サービス		102	106	106	・在宅酸素療法、受託滅菌サービス堅調
病院設備工事ほか		74	130	101	・大型病院工事案件増
計		298	371	331	—

<エネルギーセグメント>

(単位:億円)

	10/上	10/下	11/上	主な増減要因
L P ガ ス	174	268	183	・家庭・業務用の節約傾向、工業用の震災影響あるも、直販拡大等で堅調
天然ガス関連他	14	19	14	・顧客の操業低下により需要減少
計	188	287	197	—

<その他セグメント>

(単位:億円)

	10/上	10/下	11/上	主な増減要因
日本海水	92	98	82	・被災した小名浜工場の塩事業操業停止により販売減
タテホ化学	34	36	37	・高級電磁鋼板用マグネシアの販売が順調
海水	125	132	117	—
物流	127	129	155	・食品物流強化、復興関連輸送増、北海道車体M&A効果等で順調
食品	78	79	73	・冷凍農産品、畜産品の新製品・高付加価値商品が拡販
その他	156	165	197	・エアゾールは、人体向けならびに家庭用の受注増加により堅調 ・リングは、産業機械・半導体関連向け需要が回復
計	486	506	541	—

(単位:百万円)

	2010／通期	2011／上期	増減
総資産	407,639	398,291	△ 9,348
流動資産	157,415	155,820	△ 1,595
固定資産	250,223	242,471	△ 7,752
負債	238,512	227,509	△11,003
流動負債	139,183	135,266	△ 3,917
固定負債	99,329	92,243	△ 7,086
自己資本	157,636	159,197	1,561

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2010/上期	2011/上期	増減
営業キャッシュ・フロー(①)	11,744	15,624	3,880
投資キャッシュ・フロー(②)	△14,472	△10,321	4,151
財務キャッシュ・フロー(③)	△1,532	△4,788	△3,256
キャッシュ・フロー合計(①+②+③)	△4,260	515	4,775
現金及び預金等の期首残高	21,528	18,130	△3,398
その他	△3,985	528	4,513
現金及び預金等の四半期末残高	17,543	18,658	1,115
フリーキャッシュ・フロー	△2,728	5,303	8,031

(単位:百万円)

	2010/上期	2011/上期	増減
設備投資	15,190	7,314	△7,876
減価償却費	9,511	10,124	613
研究開発費	1,654	1,663	9

<セグメント別設備投資>

(単位:百万円)

	2010/上期	2011/上期	増減
産業ガス関連	5,114	2,395	△2,719
エレクトロニクス関連	2,308	661	△1,647
ケミカル関連	373	330	△ 43
医療関連	392	458	66
エネルギー関連	974	844	△ 129
その他	6,029	2,626	△3,404
計	15,190	7,314	△7,876

2011年度 通期業績予想

2011年度 通期連結業績（予想）



※通期の業績予想につきましては、2011年5月13日の発表の業績予想から変更はありません。（単位：億円）

	2010年度／通期	2011年度／通期	前年比増減（伸び率）
売上高	4,718	5,000	+282（106.0%）
営業利益	313	320	+7（102.3%）
経常利益	330	335	+5（101.6%）
当期純利益	117	175	+58（149.8%）

有利子負債	1,223	1,187	△36（97.1%）
自己資本	1,576	1,735	+159（110.1%）
総資産	4,076	4,167	+91（102.2%）

営業利益率	6.6%	6.4%
経常利益率	7.0%	6.7%
ROE	7.5%	10.6%
EPS	61.24円	91.22円
自己資本比率	38.7%	41.6%
D/Eレシオ	0.78	0.68

2011年度 事業セグメント別 売上高・経常利益（予想）



※通期の業績予想につきましては、2011年5月13日の発表の業績予想から変更はありません。

（単位：億円）

		2010／通期		2011／通期(予想)		前年比	
		実績	利益率	予想	利益率	増減	伸び率
産業ガス関連	売上高	1,309	—	1,325	—	+16	101.2%
	経常利益	134	10.3%	130	9.8%	-4	96.9%
エレクトロニクス関連	売上高	489	—	500	—	+11	102.3%
	経常利益	36	7.3%	38	7.5%	+2	104.7%
ケミカル関連	売上高	785	—	850	—	+65	108.3%
	経常利益	34	4.3%	35	4.1%	+0.5	101.5%
医療関連	売上高	669	—	725	—	+56	108.4%
	経常利益	44	6.6%	47	6.5%	+3	107.2%
エネルギー関連	売上高	476	—	520	—	+44	109.3%
	経常利益	27	5.7%	27	5.2%	0	100.0%
その他 (海水、物流、食品ほか)	売上高	992	—	1,080	—	+88	108.9%
	経常利益	54	5.4%	56	5.2%	+2	104.4%
(調整額*)	経常利益	1	—	3	—	+2	—
合計	売上高	4,718	—	5,000	—	+282	106.0%
	経常利益	330	7.0%	335	6.7%	+5	101.6%

*調整額：各セグメントに帰属しない一般管理費等

配当性向目標 : 連結純利益の30%

(単位:円)

1株あたり連結純利益および配当金					
	2009年度		2010年度 (実績)		2011年度 (予想)
1株当たり連結純利益	73.64	➡	61.24	➡	91.22
中間配当金	11.00	➡	11.00	➡	11.00
期末配当金	11.00	➡	11.00	➡	11.00
年間配当金	22.00	➡	22.00	➡	22.00